

意見書案第1号

意見書案について

別紙、「75歳以上の医療費負担の原則2割化を実施しないことを求める意見書（案）」を議決されたく会議規則第14条第1項の規定により提出します。

平成31年3月26日提出

加西市議会議長 衣笠 利則 様

提出者	加西市議会議員	井上 芳弘
賛成者	〃	原田 久夫
賛成者	〃	森元 清蔵
賛成者	〃	森田 博美

75歳以上の医療費負担の原則2割化を実施しないことを求める
意見書（案）

75歳以上の医療費自己負担を原則1割から2割にすることについて、内閣府の経済財政諮問会議、財務省の財政制度審議会、厚生労働省の社会保障制度審議会で議論が行われている。

戦前、戦後を体験してきた高齢者は、日本経済の発展に寄与し、医療に安心してかかる制度に支えられ、世界一の長寿国をつくり上げてきた。しかし、この間、公的年金の受給額が毎年減少するなどの影響もあり、一人暮らしの高齢者の約半数は生活保護基準を下回り、高齢者世帯の約4世帯に1世帯が貧困状態に陥っていると言われている。

また、わずかな貯蓄を取り崩し日々の生活を送っている高齢者も多い中、医療費自己負担の増加は、高齢者の生活と健康に大きな影響を及ぼすこととなる。

よって、国におかれては、75歳以上の医療費負担の原則2割化を実施しないことを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成31年3月26日

兵庫県加西市議会